

APOLLOでは…

5領域全てに対応するサービスをご提供させていただいております。学校や保育園等、ご家庭に次いで第三居場所＝サードプレイスとして、お子さまとご家庭にとって「安心できる居場所」を目指すとともに、療育にも積極的に取り組んで参ります。お子さま個性を見出し、才能を伸すお手伝いをする事で、お子さまが本来持っている能力や魅力を磨きながら豊かな心を育てていきます。

営業時間

平 日

8:00~17:00

送迎

あり

APOLLOでの支援

発達のメリハリからくる生活の困りごとを抱えているお子さまをお預かりし、日常生活における基本動作や集団生活に適應できるよう支援を行います。

様々な経験を通して、お子さま一人ひとりの可能性を見つけ、広げ、伸ばしていきます。

★コミュニケーション 言葉や、身ぶり手振り、一人ひとりにあった表現方法を見つけ、自分の思いを相手に伝えられるように支援していきます。

★日常生活動作 食事、排泄、着替えといった自分の身の回りのことで、できることを増やせるよう支援していきます。

★チャレンジ精神 成功体験を積み重ねることで、自分自身に自信をもち様々なことにチャレンジする気持ちを養います。

5領域に沿った支援プログラム

健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

ねらい

- 健康状態の維持改善
- 生活リズムや生活習慣の形成
- 基本的な生活スキルの獲得

① 健康状態の把握

支援内容	健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。また、健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。その際、意思表示が困難であるお子さまの障害の特性及び発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細かな観察を行う。
具体的な活動	日常の健康観察、毎日の体温測定、体調管理、服薬状況・アレルギー・既往歴の把握、保護者様及び関係機関との情報共有



健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

② 健康の増進

支援内容	睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する。また、健康な生活の基本となる食を営む力の育成に努めるとともに、楽しく食事ができるよう、口腔内機能・感覚等に配慮しながら、咀嚼・嚥下、姿勢保持、自助具等に関する支援を行う。さらに、病気の予防や安全への配慮を行う。
具体的な活動	生活リズムの見直し、料理やお菓子作りなどを通じた食育、保護者様との連携・情報共有

③ リハビリテーションの実施

支援内容	日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。
具体的な活動	朝の会時の姿勢指導、お子さまの体格に合わせた椅子の補助、歩行トレーニング

④ 基本的な生活スキルの獲得

支援内容	身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。
具体的な活動	手洗い、食事支援（食事マナー偏食等）、トイレトレーニング、歯磨き、衣類の着脱

⑤ 構造化等により生活環境を整える

支援内容	生活の中で、さまざまな遊びを通して学習できるよう環境を整える。また、障害の特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。
具体的な活動	タイムスケジュールの作成（生活スケジュール）物理的・視覚的時間の構造化

健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

ねらい

- 姿勢と運動・動作の向上
- 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- 保有する感覚の総合的な活用



健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

① 姿勢と運動・動作の基本的技能の向上

支援内容	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る
具体的な活動	基本体操、マット運動、体幹トレーニング、手先・指先運動

② 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用

支援内容	姿勢の保持や各種の運動・動作が困難な場合、姿勢保持装置など、様々な補助用具等の補助的手段を活用してこれらができるよう支援する
具体的な活動	ダンス、跳び箱、鉄棒、ボール遊び、両足ジャンプ、ラダー

③ 身体の移動能力の向上

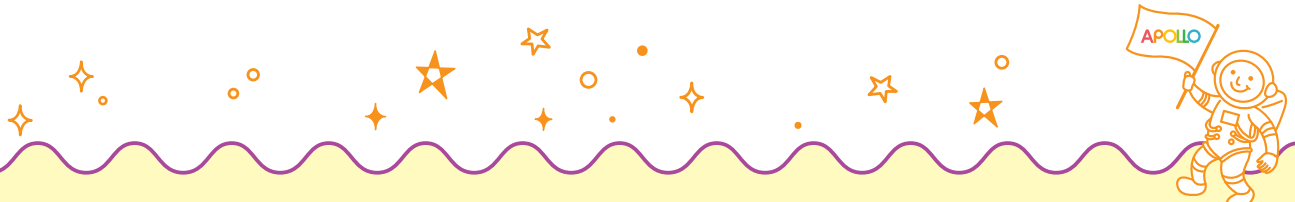
支援内容	自力での身体移動や歩行、歩行器や車いすによる移動など、日常生活に必要な移動能力の向上のための支援を行う。
具体的な活動	運動遊び（公園遊び等）ボール遊び、手押し車、歩行訓練

④ 保有する感覚の活用

支援内容	保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援する。
具体的な活動	水遊び、協調運動（ダンス・リトミック・ボール遊び）

⑤ 感覚の補助及び代行手段の活用

支援内容	保有する感覚器官を用いて状況を把握しやすくするよう眼鏡や補聴器等の各種の補助機器を活用できるよう支援する。
具体的な活動	ビジョントレーニング



健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

⑥ 感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応

支援内容	感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。
具体的な活動	体幹トレーニング（ボルダリング・平均台・トランポリン・バランスボール・サーキット）、物理的構造化

健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

ねらい

- 認知の発達と行動の習得
- 空間・時間、数等の概念形成の習得
- 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

① 感覚や認知の活用

支援内容	視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。
具体的な活動	巧緻性を高める手先訓練（点つなぎ、ひも通し、ビーズ、ゴム掛け遊び、ボタン繋ぎ、シール貼り、粘土、ブロック遊び等）

② 知覚から行動への認知過程の発達

支援内容	環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。
具体的な活動	スリーヒントクイズ、SST、じゃんけんゲーム

③ 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成

支援内容	物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。
具体的な活動	知育遊び（ブロック遊び、絵合わせ、パズル、すごろく）



健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

④ 数量、大小、色等の習得

支援内容	数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援を行う。
具体的な活動	模型マッチング、数・色の認識シール貼り課題、塗り絵、オセロ遊び、お金の計算

⑤ 認知の偏りへの対応

支援内容	認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援し、認知の偏り等の個々の特性に配慮する。また、こだわりや偏食等に対する支援を行う。
具体的な活動	合理的配慮（用具の工夫、環境設定、代替え案）

⑥ 行動障害への予防及び対応

支援内容	感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う。
具体的な活動	感覚遊び、指先手先訓練、粘土遊び、SST

健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

ねらい

- 言語の形成と活用
- 言語の受容及び表出
- コミュニケーションの基礎的能力の向上
- コミュニケーション手段の選択と活用空間・時間、数等の概念形成の習得

① 言語の形成と活用

支援内容	具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う。
具体的な活動	発音練習、音韻課題、口腔器官運動、呼気・吸気のコントロールの練習



健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

② 受容言語と表出言語の支援

支援内容	話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う。
具体的な活動	言葉遊び、カードを活用した言葉遊び

③ 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得

支援内容	個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。
具体的な活動	SST、異年齢療育

④ 指差し、身振り、サイン等の活用

支援内容	指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。
具体的な活動	ジェスチャーゲーム（指差し、身振り、サイン、絵カード）

⑤ 読み書き能力の向上のための支援

支援内容	発達障害の子どもなど、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う。
具体的な活動	絵本や紙芝居の読み聞かせ、課題による読み書き、運筆課題（点つなぎ）

⑥ コミュニケーション機器の活用

支援内容	各種の文字・記号、絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援する。
具体的な活動	カテゴリー課題、3ヒント課題、数課題



健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

⑦ 手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用

支援内容	カード表現、指さし伝達表現、クレーン現象対処法
具体的な活動	カード表現、指さし伝達表現、クレーン現象対処法

健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

ねらい

- 他者との関わり（人間関係）の形成
- 自己の理解と行動の調整
- 仲間づくりと集団への参加

① アタッチメント（愛着行動）の形成

支援内容	人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。
具体的な活動	小集団専門支援訓練、自由遊びでの仲間作り

② 模倣行動の支援

支援内容	遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。
具体的な活動	集団遊び（ごっこ遊び）お絵描き・お手紙作成

③ 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援

支援内容	感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。
具体的な活動	買い物体験、工場見学、消防署見学



健康・生活

運動・感覚

認知・行動

言語
コミュニケーション

人間関係・社会性

④ 一人遊びから協同遊びへの支援

支援内容	周囲に子どもがいても無関心である一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。
具体的な活動	公園小集団遊び、他小さいグループの小集団遊び

⑤ 自己の理解とコントロールのための支援

支援内容	大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。
具体的な活動	朝の会でのお当番活動

⑥ 集団への参加への支援

支援内容	集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。
具体的な活動	小集団専門支援訓練、カード活用、ルール表作成、ルール学習（公共機関）

家族支援

ねらい

- アタッチメント（愛着）安定
- 家族から相談に対する適切な助言等
- 障害特性に配慮した家庭環境整備

支援内容

お子さまとの信頼を育みご家族と安定した関係構築のための支援
 ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助
 レスパイトや預かりニーズに対応するための延長支援
 保護者様やきょうだい同士の交流機会の提供
 特性理解の講座、ペアレント・トレーニングの実施
 ご家族に対する支援場面を通じた学び機会の提供

移行支援

ねらい

- 保育園等への移行支援
- ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備
- 同年代のお子さまをはじめとした地域における仲間づくり
- 保育園等と併行利用している場合における併行利用先との連携

支援内容

移行先へお子さまの状態・保護者様の意向・支援方法の伝達
 移行先の受け入れ体制づくりへの協力
 併行利用の場合には利用日数や利用時間等調整を行う
 ご家族への情報提供や移行先の見学調整
 併行利用先とのお子さま状態や支援内容の共有
 地域学校や児童クラブ、児童館、地域住民との交流

地域支援・地域連携

ねらい

- 通所するお子さまに関わる地域の関係者・関係機関と連携した支援

支援内容

保育園等との支援方法や環境などに関する相談援助
医療機関等との情報連携や調整
個別のケース検討のための会議開催

利用計画の作成又は見直しに関する会議の開催
虐待が疑われる場合には、児童相談所等との情報連携

職員の質の向上

支援の質向上・療育共有と向上のための現任者研修（内部・外部）及び事業所改善会議の実施
日々の情報共有 MT 実施、定期的な支援会議の開催
新入社員研修（理念研修、療育研修、運転研修）
緊急時の対応実践訓練研修
組織の質の向上：コンプライアンス研修、管理者会議の及び委員会の開催

主な行事等

ピクニック、ひな祭り、七夕、水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、節分、お正月遊び、リンゴ狩り、地域探索、運動会、卒所式、避難訓練、消防署見学・工場見学、お買い物体験、動物ふれあい体験等